

2023年度

ニチキッズ佐野新都市保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～2月13日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月16日（金）
	実施方法	職員会議での話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を育む保育をめざし保育理念を全職員が再確認をし、会議・園内研修において学び、子どもの目線になりより良い保育園づくりをしていくようにした。
子どもの発達援助	子どもの成長・発達に応じた保育計画を全職員で立案し、指先や全身を動かして楽しめる保育を行っている。子どもの意欲的に自分でやろうとする気持ちを大切に受け止めながら全職員で具体的に話し合い子どもの主体性が育まれるような保育をこれからもおこなっていききたい。
保護者に対する支援	保護者の思いに寄り添うことを心掛けた。送迎時には、保護者が子育ての悩みなど話がしやすいように、家庭での様子、園での日々の出来事、体調、成長、発達した姿を伝えながらコミュニケーションを図り保護者支援に努めた。
保育を支える組織的基盤	職員会議や園内研修、外部研修や定期的なクラスミーティング、職員面談を実施し、職員間での共通理解やスキルアップを図り保育を振り返り、更なる保育の質の向上に繋げていくことが今後の課題である。

総評
「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、一人ひとりの子どもの思いや発達に応じた保育計画を立て季節の行事や、遊び、食育活動などゆったりと楽しむことができた。食育活動での稲作づくりで苗を植え稲穂を刈り取る経験や、いろいろな野菜の苗の植え付けから収穫を楽しみ食べ物に興味を持つことにより、おもいっきり完食に繋がっていった。地域との繋がりを大切にし、12月にはさのまる君の園を訪問を計画し実行することができ、子どもたちも保護者もおもいっきり楽しい時間を過ごすことができた。次年度に向けて子どもの思いを十分に受け止め一人ひとりに寄り添った適切な保育環境を整え「おもいっきり」感を大切に安心して生活できるようにし、今後も保護者とのコミュニケーションを十分に図りながら信頼関係を築いていきたい。